

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	JAZZ3	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員	EKKO/ikumi/DAISUKE		実務経験の有無・職種	有・プロダンサー	
学習目的					
この科目ではJAZZダンスを修得する上で必要となる、正しいエクササイズ、ストレッチ方法を学び自分の体の作りや可動域の理解(可動域を広げる適切なストレッチを行うため)します。その上でJAZZダンスに関する基本的なテクニックの修得を行います。修得したテクニックを使いクラシックダンスからのアプローチ、ポピュラーミュージックの中でのJAZZ表現など様々な音楽の中で自己を表現をする技術を修得する事を目的とします。					
到達目標					
この科目ではJAZZに必要な柔軟性や基礎技術を身に付けた上で、それぞれの個性を磨き表現者としての土台を作っていきます。多種多様な作品の中でもしっかりと技術と表現のバリエーションを持つ事、ダンサーとして必要な基礎体力や筋力を作り上げる事を目標とします。					
教育方法等					
授業概要	この科目では毎回エクササイズ、ストレッチによる基礎体力作り、クロスフロアーを中心とした基本技術練習を行います。そのうえで振付けによるコンビネーションや表現練習を細かく指導していきます。				
注意点	ジャズシューズ、なるべく体のラインが見える服装を着用する事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	卒業公演 パート構成①		振付① 作品前半・全体パートの振付の演習		
2回	卒業公演 パート構成②		振付② 作品前半・全体パートの踊りこみと作品中盤・全体パート振付けの演習		
3回	卒業公演 パート構成③		振付③ 作品中盤・全体パートの振付の演習と踊りこみ		
4回	卒業公演 パート構成④		振付④ 作品後半・全体パートの振付の演習と踊りこみ 理解度確認		
5回	卒業公演 パート構成⑤		振付⑤ 作品全体の確認及び修正		
6回	卒業公演 全体構成①		構成① 作品に構成を付ける 立ち位置決め		
7回	卒業公演 全体構成②		構成② 立ち位置を決めた上での作品前半の構成固め		
8回	卒業公演 全体構成③		構成③ 作品中盤の構成固め		
9回	卒業公演 全体構成④		構成④ 作品後半の構成固めとソロパート指導		
10回	卒業公演 全体構成⑤		構成⑤ 作品全体の構成確認よソロパートの確認		
11回	通しリハーサル		全体の構成を把握し、最後まで通して踊りきれるようにする		
12回	通しリハーサル		前回の修正点を把握し、会場リハに向けてミスなく踊りきれるようにする		
13回	会場リハーサル		構成・踊りに支障をきたさないよう会場全体の広さをとらえて踊る		
14回	会場リハーサル		会場全体の広さ・照明・衣装着替えを実際に行い、本番のスピード感を把握する		
15回	卒業公演発表		実践演習で得た技術・作品を発表する		